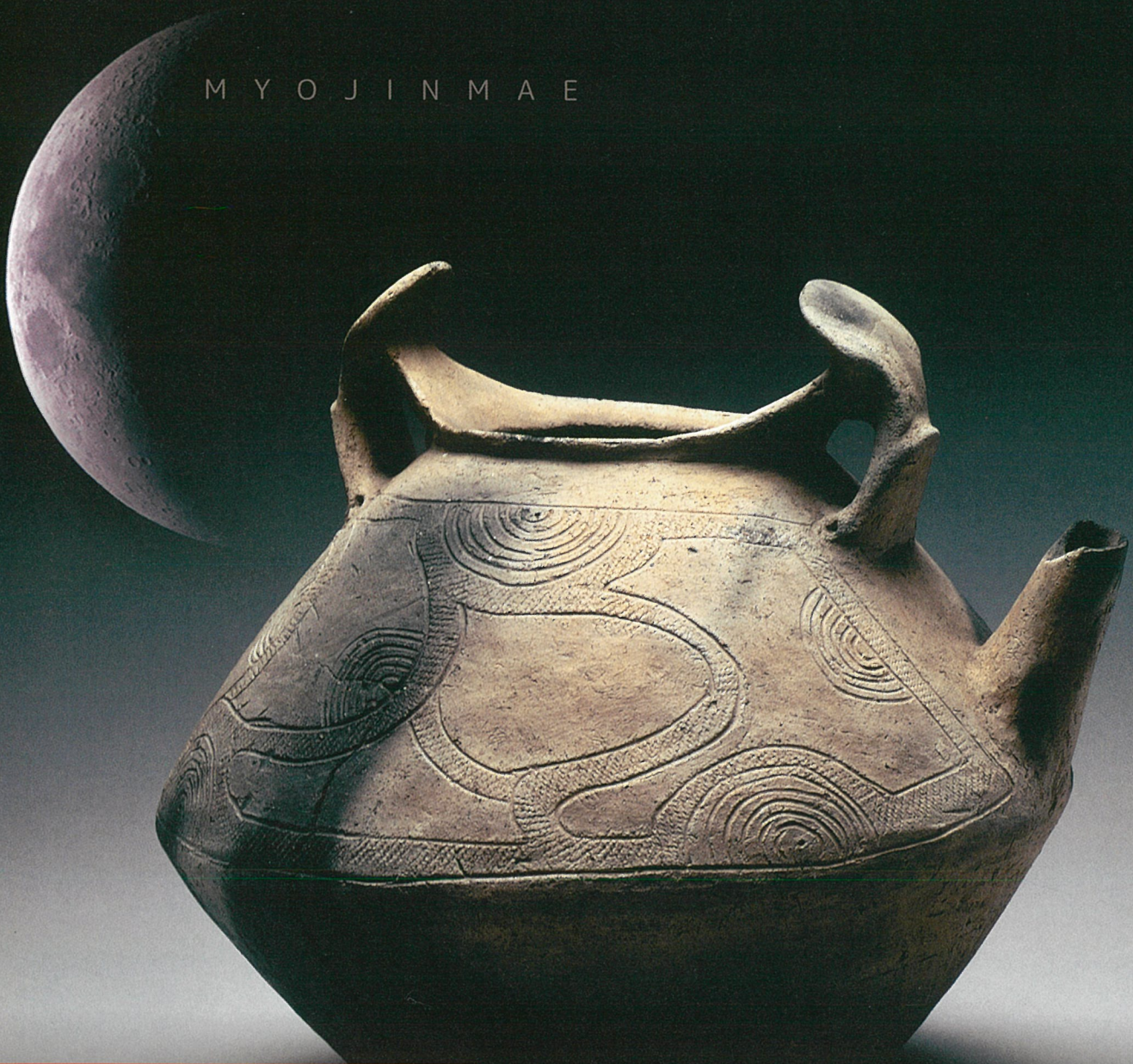


M Y O J I N M A E

よみがえる縄文の記憶



鹿沼まるごと博物館 第4回企画展

明神前のモノ語り

みょうじんまえ

— 縄文人の知とこころ —

平成31年 2.3日 - 18月

※2月5日(火)、12日(火)は休館

会場 | 鹿沼市民文化センター・多目的ギャラリー

栃木県鹿沼市坂田山2丁目170番地

時間 | 午前9時～午後6時 ※最終日は午後4時まで

入場料 | 無料

主催 | 鹿沼市 / 鹿沼市教育委員会 / (公財)かぬま文化・スポーツ振興財団

7周年
KANUMA
TOCHIGI JAPAN
STRAWBERRY CITY



鹿沼まるごと
博物館

明神前の縄文人が遺した「モノ」が語り、問いかける… 「生きる」とは何か？

自然との共生を1万年以上も続けた縄文人。

彼らは世界ではじめて土器を作り、自然環境に応じた狩猟・採集・漁労を中心とする高度な資源利用を確立する中で、

自然に対する畏怖から再生観念という独自の精神文化を形成しました。

日本列島の多様な環境の中で育まれた生活スタイルは、各地に特徴ある地域文化を生み、

今もなお私たち日本人の基層文化として受け継がれています。

本企画展は、鹿沼市上殿町にある明神前遺跡を遺した人々が、「生きる」ために工夫を重ねて作り出したさまざまなモノを通して、鹿沼の自然の中で力強く生きた縄文人の姿に迫ります。

彼らの「知恵」と「こころ」を感じてください。

私たちには、縄文のDNAが刻まれている。



出土遺物

鹿沼の原点… 縄文にあり



木組遺構



SS-03 配石遺構

記念講演会

「縄文人のくらしとまつり
～明神前遺跡を中心として～」

要申込

2月10日(日) 午後1時30分～午後3時30分

会場：鹿沼市民文化センター 大会議室

定員：100名(先着順)

申込開始日：1月9日(水) 午前9時～

講師：上野修一氏(大田原市なす風土記の丘湯津上資料館 館長)

ギャラリー・トーク(展示解説) 申込不要

2月3日(日)、16日(土) 午前10時～(1時間程度)

会場：鹿沼市民文化センター 多目的ギャラリー

講師：企画展担当職員

関連イベント1

縄文土器のもようでしおりをつくろう 要申込

2月11日(月・祝) 午前10時～午前11時30分

会場：鹿沼市民文化センター 大会議室

定員：30名(先着順)

申込開始日：1月28日(月) 午前9時～

講師：企画展担当職員

関連イベント2

アンギン編みでコースターをつくろう 要申込

2月16日(土) 午後1時～午後2時30分、午後3時～午後4時30分

会場：鹿沼市民文化センター 大会議室

定員：各回20名(先着順)

申込開始日：1月28日(月) 午前9時～

講師：文化課職員